

材質 アルミ

仕上 MS (メタリックシルバー)・MU (メタリックアンバー)

標準扉厚 30~45mm 標準以外は扉厚をご指定ください。(特注扉厚45~70mm)



22603・22623M

施錠の方法

自動施錠の場合
扉を閉めると自動的に施錠されます。

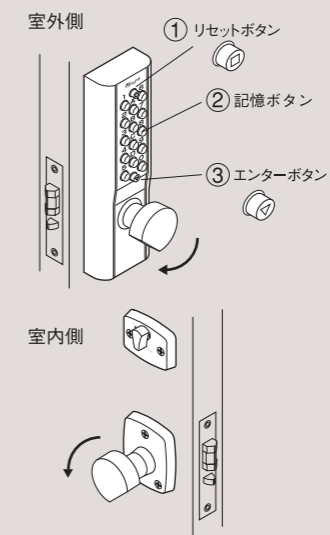
解錠の方法

■ 室外側から

- ① リセットボタンを押し、リセットします。
 - ② 記憶ボタンを押します。
(記憶番号は14桁まで任意に設定できます。)
 - ③ エンターボタンを押します。
 - ④ ノブ・レバーを丁番側に回して扉を開けます。
- * 操作後、エンターボタンが戻った事を確認して下さい。
* 鍵付タイプの場合は、キー操作で開扉できます。

■ 室内側から

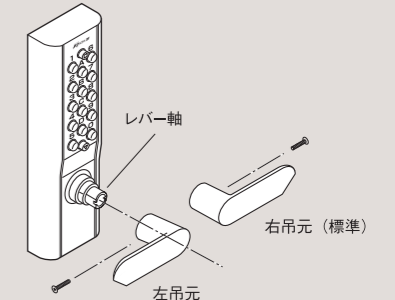
ノブ・レバーを丁番側に回して扉を開けます。



※デッドロック機能への切換方法は、P.04をご参照下さい。

左右吊元の変更 (標準品は右吊り元です)

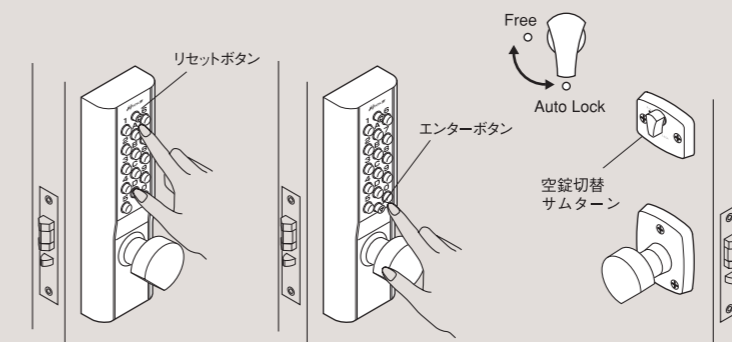
左吊元の場合は、レバータイプのみ、
レバーハンドルの向きを変更してください。



※ 錠は、ラッチ・トリガーの形状が左右対称で
吊元変更の必要はありません。

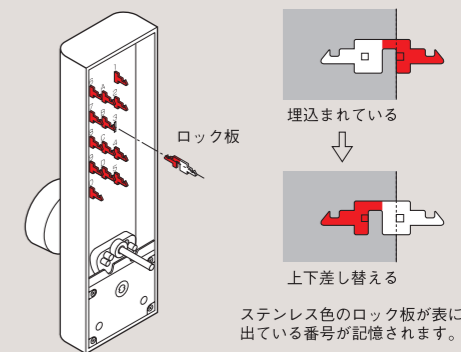
空錠への切換 (扉を閉めても錠がかからない状態 [空錠] にできます)

- ① 扉を開けた状態で
リセットボタンを押してから
記憶ボタンを押します。
- ② エンターボタンを押した
ままの状態、③の
操作をします。
- ③ 室内側の空錠切替サムターンを
[Auto Lock] から [Free] に
切替えます。



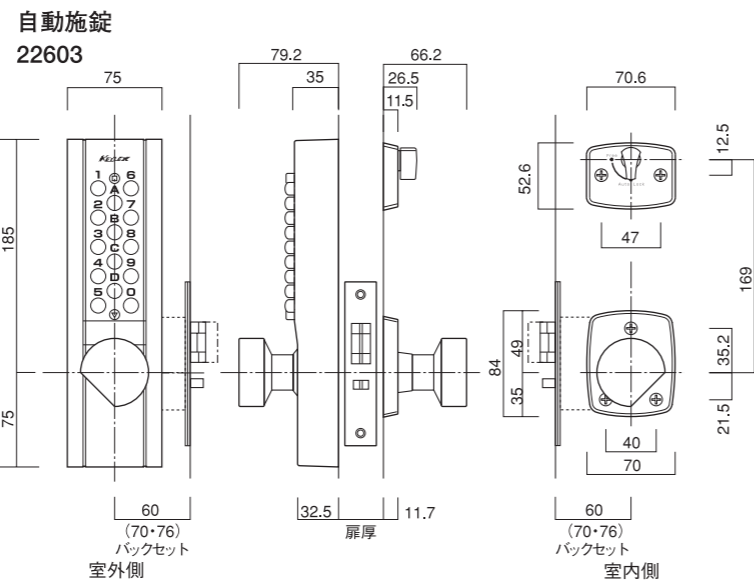
記憶番号の変更

新しく記憶させる番号のロック板をステンレス色が見えるように、上下差し替えます。



ノブ自動施錠 (22603)

室内側



レバー自動施錠鍵付 (22623M)

室内側

